

新学習指導要領でも新聞の活用が
取り上げられています。



2017年2月15日 読売新聞朝刊

新聞 国語や社会で活用

次期学習指導要領案では、学習の様々な場面で、新聞を活用することが取り上げられている。読解力の低下が問題視される中、新聞は、多様な話題を扱った論理的な文章に触れる機会になる。昨年、選挙の投票年齢が18歳以上に引き下げられ、小中学生の段階から主権者教育に取り組むことが重視されていることから、その教材としても期待されている。

国語の指導要領案では、小学5、6年で、読解能力を育成するため、「新聞などを活用して、調べたり考えたりしたこと」を報告する。

活動「が」挙げられている。中学では、新聞から集めた情報を使って自分の考えを発表することや、あるテーマについて、複数の新聞記事を比較して、討論したり文章にまとめるなどの活動が想定されている。

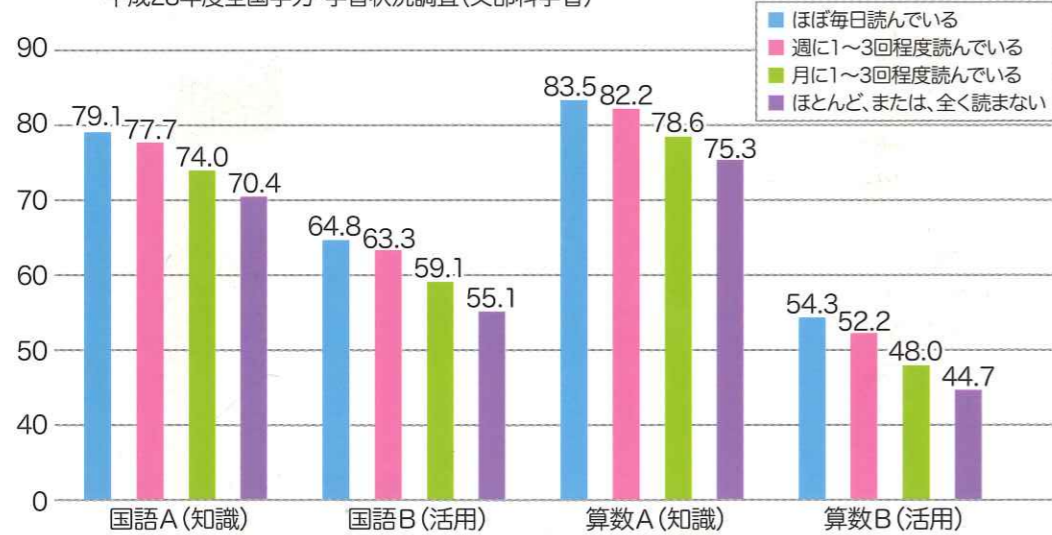
社会は小学5年で、新聞などのメディアが「生活に大きな影響を及ぼしていること」について学び、情報を正しく判断することが求められている。

中学でも、現代社会の課題を理解するために、ふだんから新聞を読む習慣を身につけることが推奨されている。

新聞を読む子どもは学ぶ力が高い!

設問 「新聞を読んでいますか」への回答と各教科の正答率(%)

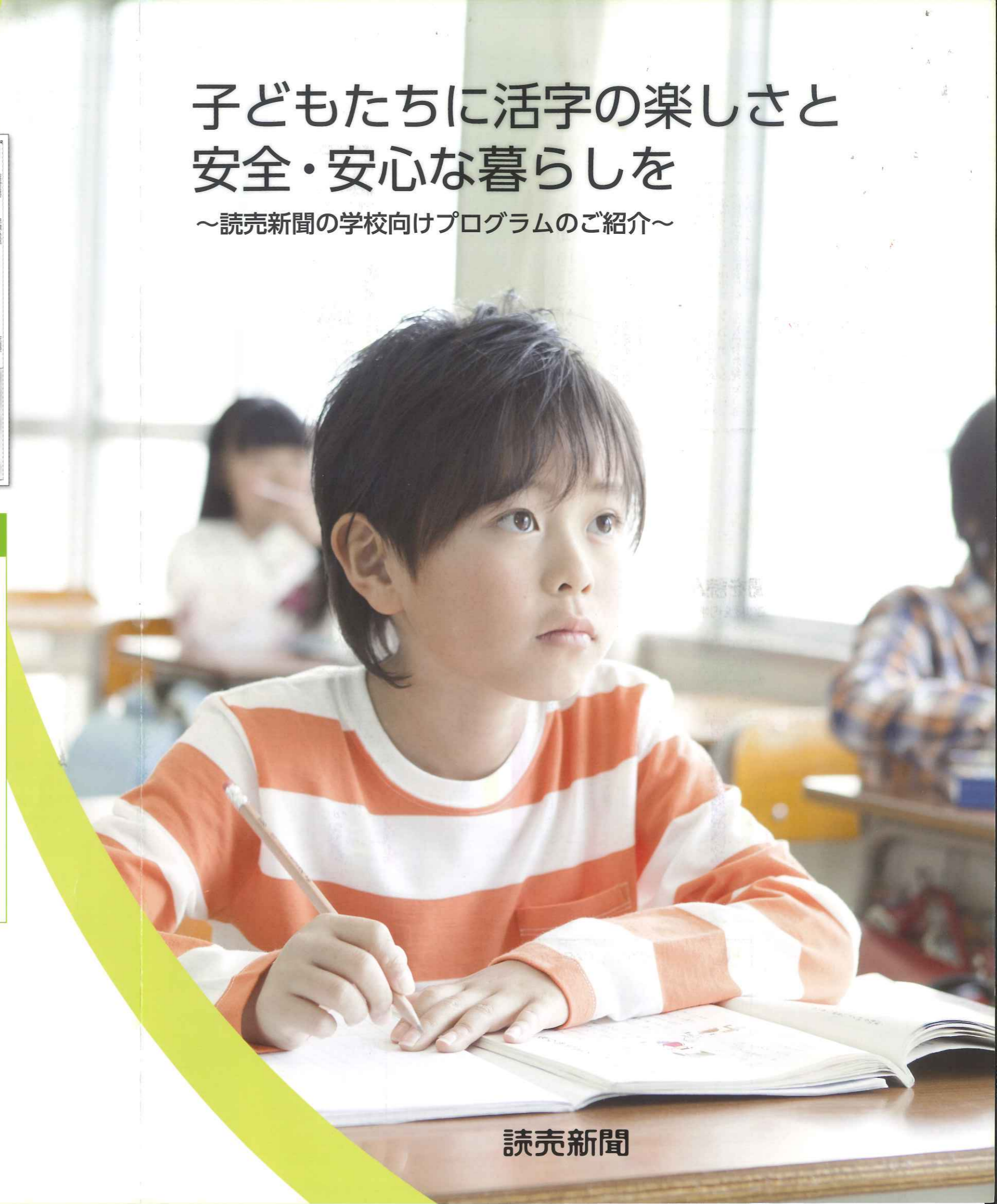
平成28年度全国学力・学習状況調査(文部科学省)



あなたの街の読売センターからお届けしています

子どもたちに活字の楽しさと
安全・安心な暮らしを

～読売新聞の学校向けプログラムのご紹介～



読売新聞

教育現場と地域社会に役立つプログラムをご用意しています。

読売新聞記者による出前授業

社会への関心を高める教材として、教科書で新聞を取り上げることが増えてきました。子どもたちの「読む力」「考える習慣」「コミュニケーション能力」の育成に役立つため、読売新聞社は、記者らが学校に出向く「出前授業」を行っています。

対象者 小・中・高校の児童・生徒、教員、学校司書、保護者

主な教科・領域 国語、社会、総合など

授業のねらい

新聞は「世界に開かれた窓」。新聞を読むことを通して、世の中に対する関心と、さまざまな課題を抱える現代社会で「生きる力」を育みます。



対応可能な時期

随時。実施1か月以上前にお申し込みください。

出前授業の一例

メニュー	内容	対象
新聞の読み方	学習に役立つ新聞の読み方を、記者の視点でお話します	小・中・高 教員
新聞を作る	情報を集め、「見出し」をつけ、新聞の形にまとめることは、総合的な学力を高めます	小・中・高
18歳選挙権	主権者教育の基本は社会への関心と考える力。新聞記事から課題を見つけ、話し合います	中・高
時事ニュース解説	政治、経済、社会、国際情勢、福祉など、話題のニュースを記者が解説します	小・中・高、 教員、 学校司書、 保護者

学校教材用新聞

学校教育の現場で新聞を積極的に活用していただくため、教材用に使われる「読売新聞」・英字新聞「The Japan News」・「読売中高生新聞」・「読売KODOMO新聞」の特別定価を設定いたしました。

	10部以上 30部までの定価	31部以上の定価
読売新聞 朝刊	1部40円	1部30円
読売新聞 夕刊	1部20円	1部10円
The Japan News	1部70円	1部50円

	10部以上の定価
読売中高生新聞	1部20円
読売KODOMO新聞	1部15円

読売中高生新聞は毎週金曜日、読売KODOMO新聞は毎週木曜日発行です。

学校教材用新聞のお申し込み・詳細は [読売 学校教材用新聞](#) [検索](#)



読売新聞は地域の防犯活動にも取り組んでいます。

防犯セミナー開催、リーフレット発行

小学校、中学校の児童・生徒を対象に連れ去り被害防止やケータイ・インターネットの使い方、薬物乱用防止などのセミナーを開催しています。自治体・自治会など地域の方々には地域防犯対策、振り込め詐欺、青少年非行問題などそれぞれ専門の講師が講演します。



防犯リーフレットを発行し、ご家庭にお届けしています

防犯リーフレットは、上記の防犯セミナーで活用され、新聞折り込みや集金時などを通じて読者のご家庭にお届けしています。

また、市町村など自治体や小・中学校に寄贈し、市民講座やセミナーなどの教材として活用されています。



全国読売防犯協会は、「安全・安心な街づくり」のため、下記の防犯対策に関連したセミナーの講師派遣を行っています（一部有料、小・中学校の児童・生徒対象は無料）。ご希望の学校、自治体、団体等がありましたら、ホームページ「ぼうはん日本」をご覧ください。事務局までお問い合わせください。

- ① 児童の連れ去り被害防止
- ② ケータイ・スマホなどネットの安全な使い方
- ③ 青少年非行防止、薬物乱用防止

お申し込みはこちらから <http://bouhan-nippon.jp/>

全国読売防犯協会事務局 読売新聞東京本社販売局内
東京都千代田区大手町1-7-1 ☎03-3216-9024 (平日9:30~17:30)



読売ワークシート通信 新聞記事を使った教材を毎週配信!

読売ワークシート通信は、「読売新聞」と英字新聞「The Japan News」のニュースから社説・コラムなどのさまざまな記事に、問題と解答記入欄をつけたワークシート教材で、そのまま教室で使えます。小中高校の先生などの教育関係者に無料で提供しています。毎週水曜日、国語、社会、英語などの教科や難易度の異なる5枚をセットにしてメールで配信します。「読売KODOMO新聞」、「読売中高生新聞」の記事も使い、幅広い学年に合うよう工夫しています。

読売ワークシート通信の特徴

写真でビジュアル

プロが撮った写真は子どもたちを飽きさせません。

タイムリーな記事

今、社会で何が起きているのか。教科書にはない「今」に触れることができます。

専門家が監修

読売新聞の記者が監修しています。新聞活用のしかたを学ぶのに役立ちます。

自分の考えを書く習慣がつく

意見をみんなで発表しあうための素材にもなります。



自然と新聞記事に親しみ、子どもたちの読解力や表現力がアップ!

お問い合わせは裏面の読売センター(YC)まで。詳細な資料をお届けします。

お申し込みはこちらから <http://kyoiku.yomiuri.co.jp/torikumi/worksheet/>

(参加登録が必要です)

[読売ワークシート通信](#)

[検索](#)